

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ギア	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ギア

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

比較対照ボール：ドリームビッグ・パール

フレアーの幅 インチ

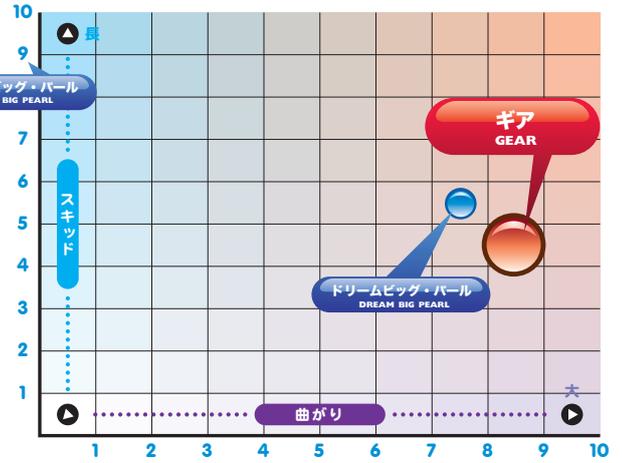
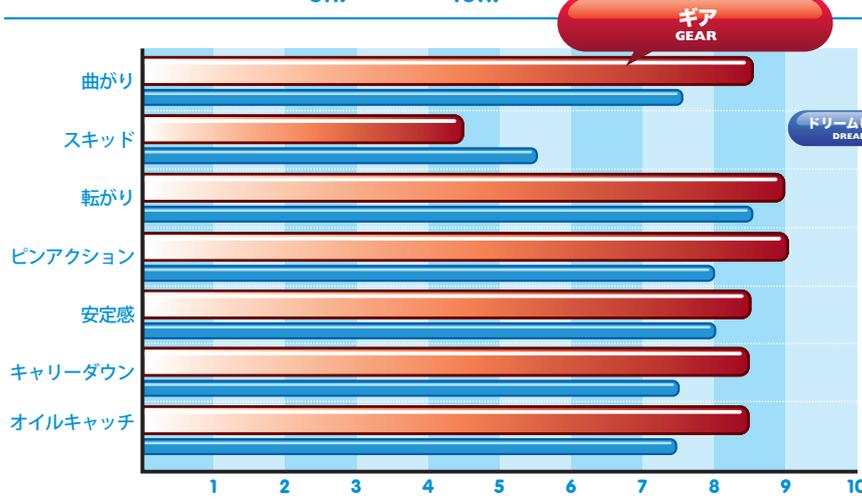
PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

DREAMといえば900Global社で日本でも最も支持され、特にDREAM ONはプロアマ問わず多くの方が気に入って使用して頂いたボールだと思います。今回のこのGEARはDREAM ONのと同じ構成ですがPerformanceがAggressiveに変化し仕上げられましたので、変化した部分を含めご紹介したいと思います。

74 Response Hybrid CoverstockとIdentity CoreといえばDREAM ONと同等のスペック。900Global社で最もHighPerformance領域であるEngineerのDREAM Seriesはさらなる高みを目指し、“GEAR”へとモデルチェンジします。その第一弾となるのがこのGEARです。DREAM ONとの違いは見た目の配色もありますが、決定的なのが同じHybridでもSolidの分量とPearlの分量が異なります。DREAM ONはSolid Coverが優位につくられており、GEARはPearl優位に作られています。そのためDREAM ONはContinuationな曲りを特性とし、GEARはドライゾーンでのメリハリのあるBackendを特徴とします。まず詳細を知らされずにテストングしたときに、私はこのGEARがDREAMのモデルチェンジだと気が付きませんでした。それは手前のキャッチとスキッド具合は似ているものの、HookからRoll期の動きが私が感じていたDREAM ONとは違っていただけです。

緩やかなContinuation(持続的な曲り)なDREAM ONに対し、強くBackendで動こうとしますので、DREAM BIG PEARLまではいかなくとも奥の明確な動きの方がラインに合わせやすいボウラーは、GEARは非常に武器になるボールとなるでしょう。ピンアクションも柔らかく低い飛びが期待できるので、Benchmark的な役割の一つ上のボールとしてバックに入れておくとスコアメイクもしやすいと思います。

特記事項

DREAM ONのスペックですが、先での動きが強調されAggressiveな動きを感じられます。Medium Heavy領域の軸のボールとして十二分に役立つボールでしょう。